

脳画像から考える リハビリテーション戦略

講師 **吉尾 雅春** 先生 (医療法人社団 和風会
千里リハビリテーション病院副院長)

座長 **中島 英樹** 先生 (東京都立豊島病院 リハビリテーション科 部長)



日時: 2024年 **11月21日** (木)

18:00 ▶ 19:30

会場: オンライン開催

定員
50名

参加費
無料

ご略歴

- 1974年 九州リハビリテーション大学校理学療法学科を卒業後、中国労災病院勤務、その後、兵庫・大阪の病院で理学療法士として勤務
- 1994年 札幌医科大学保健医療学部講師
- 1994年 大阪学院大学商学部卒業
- 2002年 博士課程修了(医学、札幌医科大学 No.2089)
- 2003年 札幌医科大学保健医療学部教授
- 2006年 千里リハビリテーション病院副院長

対象: 区西北部在住・在勤の
PT・OT・ST 等のリハビリ職

申し込み方法:

右記 QR コードまたは下記 URL の
申し込みフォームよりご登録ください

URL: <https://forms.office.com/r/dqM9HW3aX9>

定員になり次第〆切りとなります



《講演概要》

まず、脳画像を見られるようになるために脳卒中の原点である脳のことを学ぶ必要があります。脳はシステムを作って機能していると言われていています。その基本的なシステムを知るためには脳の解剖の知識が重要となります。卒前教育で学んだ局所的な知識だけでなく、明日からの臨床に役立つ脳の機能解剖を学びましょう。それが分かれば脳画像と臨床の現象がマッチングしてきます。また、評価、臨床推論に役立ちますし、合理的なアプローチにもつながります。基本的な脳画像のみかた、セラピストに必要な脳の基本的知識とその障害による主な臨床現象を学ぶことで、臨床推論の入口へと導いてくれると思います。

本講演では、主に①脳システムの概観とリハ戦略、②広範な障害とリハ戦略のテーマでお話を頂きます。①では「脳のシステムと視床」、「基底核ネットワーク」、「小脳ネットワーク」「脳幹・脊髄」、「認知・情動・記憶」について詳細に解説を頂きます。②では具体的な事例を通して、知識と臨床がつながるよう解説して頂く予定です。

主催: 区西北部地域リハビリテーション支援センター 地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立豊島病院

【問い合わせ先】 区西北部地域リハビリテーション支援センター

東京都立豊島病院患者・地域サポートセンター

地域連携支援グループ 波多野・菅原・今井

Tel: 03-5375-1234 (代)